

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(令和2年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立愛宕山少年自然の家	所管課	子育て支援局 子育て政策課
所在地	甲府市愛宕町358-1	設置年月日 (改築年月日等)	昭和48年8月9日
管理方式	公益財団法人山梨県青少年協会		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立少年自然の家設置及び管理条例		
設置目的	恵まれた自然の中で少年の豊かな情操を養うとともに、集団宿泊生活を通して自立、協同、友愛及び奉仕の尊さを体験的に学習させ心身ともにたくましい少年を育成するため、少年自然の家を設置する。 ※山梨県教育委員会からの管理運営事務の委任年月日 昭和48年8月1日		
主な施設内容 (定員等)	○建物面積 2,663㎡ ○建物の構造 鉄筋コンクリート造、地上4階建て ○施設の内容 ・1階 大ホール 144㎡ ・2階 工作室 78㎡、第一研修室 74㎡、第二研修室 67㎡、 展示ロビー 73㎡ ・3階 食堂 156㎡、浴室 ・4階 談話室、宿泊室 23㎡(15部屋、各10名定員)、事務室 96㎡		
主な業務内容	(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3)集団生活を体験させる集団宿泊訓練に関する業務 (4)野外観察、自然探求その他の自然に親しませる学習活動に関する業務 (5)体育、レクリエーション及び野外活動に関する業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	(1)山梨県立八ヶ岳少年自然の家:定員210人 (2)山梨県立ゆずりはら青少年自然の里:定員100人
---------------------	---

3 利用状況

単位:人、%

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標値)
利用者数	施設利用者数	14,656	12,445	2,162	19,371
	事業参加者数	582	444	308	495
	利用者数合計	15,238	12,889	2,470	19,866
	目標値	21,072	19,096	19,477	19,866
	目標値設定の考え方及びその理由	H30:前年度目標値から2%増とする R元～R3:H29の実績値18,722人を基準値として、R元年度から毎年度、2%増とする(現指定管理者が指定管理応募時に提示した目標値) ※R3年度以降の利用者数については、新型コロナウイルス感染症及びこどもの国再整備事業の影響で、対前年からどの程度減少するのか予測が困難なため、現指定管理者が指定管理応募時に提示した目標値を据置			
対平成30年度比		84.6%	16.2%	130.4%	
利用率	32.8%	29.2%	6.2%		

4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		令和元年度 (実績値)	令和2年度 (計画値)	令和2年度 (実績値)	令和3年度 (計画値)
収入	施設利用料	1,585,560	2,396,000	224,070	2,444,000
	指定管理者委託料	62,505,000	63,284,000	60,243,000	63,800,000
	その他	1,905,859	447,000	1,332,687	324,000
	収入合計(A)	65,996,419	66,127,000	61,799,757	66,568,000
支出	人件費	35,877,361	35,141,000	35,134,857	35,422,000
	県への納付金				
	管理運営費	24,405,215	30,986,000	19,391,816	31,146,000
	うち外部委託費(B)	6,505,094	6,906,000	6,096,685	7,161,000
	支出合計(C)	60,282,576	66,127,000	54,526,673	66,568,000
収支差額(A-C)	5,713,843		△ 53,193,986		
外部委託比率(B÷C)	10.8%	10.4%	11.2%	10.8%	
利用者一人当たりの経費	4,849.5		24,389.9		

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	<p>【調査項目①②④】 実施時期:令和2年6月～令和3年3月 実施方法:利用者へのアンケート 回答数:40人</p> <p>【調査項目③】 実施時期:令和2年6月～令和3年3月事業実施時 実施方法:事業参加者へのアンケート 回答数:115人</p>
-------	---

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
①施設・設備の状況	82.5%	16.7%	0.8%	
②職員の対応(受付・接客)	94.2%	5.8%		
③事業内容	87.0%	13.0%		
④食堂の内容	93.9%	6.1%		
施設全般の満足度	88.9%	11.1%		

利用者の意見	<p>【施設・設備】 ・空調の効きが悪かった。 ・新型コロナウイルス感染症の拡大で、利用に不安があったが、思いっきり楽しめた。 ・夕焼けと夜景がきれいなところで、また利用したい。</p> <p>【職員の対応】 ・電話対応が親切で、利用当日も丁寧に対応してもらえた。</p> <p>【事業内容】 ・子どもが虫だけでなく、菌類や植物のことにも関心を持つようになった。 ・職員の知識が豊富で、親子共々、昆虫や自然が大好きになった。 ・食の細い子が、自分で作ったものを、喜んでいっぱい食べてくれて嬉しかった。</p> <p>【食堂について】 ・食事はとてもおいしく、要望にも対応してもらえた。</p>
利用者の意見への対応	<p>【施設・設備】 ・空調の効きについては、新型コロナウイルス感染防止対策として、常時換気している影響が考えられますが、今後も、定期的な空調点検を実施するとともに、利用者へ空調の使用方法を丁寧に説明することで、快適に過ごしていただける施設運営を心掛けていきます。</p> <p>【職員の対応】 ・今後とも丁寧な対応を心掛けていきます。</p> <p>【事業内容】 ・今後とも利用者に満足していただける事業を提供していきます。</p> <p>【食堂について】 ・今後とも利用者に満足していただける食事を提供していきます。</p>

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>施設管理全体について、関係法令を遵守し、点検整備を行うとともに、専門知識を必要とする設備については外部委託により、適切に維持管理業務を実施した。</p> <p>また、職員で対応できるものについては、建物の巡回・点検整備を適切に実施した。</p>	<p>計画における維持管理業務は適正に執行されている。</p> <p>引き続き、適正な維持管理を行うとともに、利用者に快適に過ごしていただけるよう、こどもの国エリアを含む施設の改善等にも努めること。</p>
運営業務	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、利用者には、申込から利用時まで、自然の家ガイドライン及びグリーン・ゾーン認証基準の遵守を徹底した。</p> <p>自然の家での活動プログラムは、密集になるリスクの高い室内での活動はやめ、屋外での活動も人数や時間配分を調整し、三密を避ける対策をとって実施した。</p> <p>利用団体との事前打ち合わせも、原則として電話で行うなど、安心・安全な管理・運営に努めた。</p>	<p>利用者の安全対策を図り、適正に執行されている。</p> <p>特に新型コロナウイルス感染症拡大の影響による臨時休所後(6月2日～)は、利用者に自然の家ガイドライン及びグリーン・ゾーン認証基準に沿った感染防止対策の遵守を徹底し、利用者の安心・安全に配慮した管理・運営が行われた。</p> <p>引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を図り、安心・安全な管理・運営に努めること。</p>
利用状況	<p>新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により、利用自粛や、予約のキャンセルが相次いだため、利用者数、稼働率ともに前年度から大幅に減少した。</p>	<p>前年度からの利用者数等の減少は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、昨年度末から6月1日まで、臨時休所措置がとられたことや、措置解除後も利用を自粛した学校等が多かったこと、また、令和4年度末で施設が閉所されることから、近隣の類似施設へ利用を移行した団体等が増えたことが大きな要因である。</p> <p>引き続き、安全対策を図った上で、利用者の属性やイベントの実施時期等の分析を行うとともに、閉所するまでの間、多くの方に利用していただけるよう、広報活動を積極的に行うこと。</p>
収支状況	<p>利用者数の減少により、光熱水費(電気・水道)や燃料費(重油)、使用料(シーツ・枕カバー)などの支出が抑えられた一方で、感染症対策の注意喚起のための印刷を頻繁に行ったため印刷製本費は増加した。</p> <p>収支の執行残は、令和3年度以降に自主事業として行う、こどもの国エリアを含む施設の環境改善のための整備事業等に活用していく。</p>	<p>利用者数の減少等により、令和2年度は700万円を超える執行残を計上している。</p> <p>執行残は、新型コロナウイルス感染症収束後、多くの方に愛宕山こどもの国に訪れていただき、快適に過ごしていただけるよう、こどもの国エリアを含む施設の利便性向上に資する事業に効果的に活用すること。</p>

<p>自主事業</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、小学5、6年生を対象にした八ヶ岳少年自然の家等を巡る体験ツアーは中止したが、親子陶芸教室や、家族による宿泊体験事業は、感染防止対策を図った上で実施した。</p> <p>一方、執行残を活用して実施することとしていた、こどもの国エリアを含む施設の環境改善のための整備事業は、県が令和3年度から着手する再整備事業の実施時期に合わせて実施することとし、令和2年度での実施は見送った。</p>	<p>引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を始め、利用者の安全対策を図った上で、利用者を楽しんでいただける事業や快適に過ごしていただくための施設改善などを企画し、利用者等の増加に向けた取り組みを積極的に実施すること。</p> <p>また、感染症拡大への影響等を鑑み、これまで実施を自粛していた事業については、安全対策を図った上で、令和3年度での実施に努めること。</p>
<p>利用者満足度</p>	<p>職員の対応やサービス面など高い評価をいただいた。</p> <p>引き続き、利用者に満足していただけるよう、更なるサービスの向上に努めていく。</p>	<p>引き続き、利用者の立場に立ち、利便性や快適性を考慮したサービスの提供に努めること。</p>

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>令和2年度の利用者数の目標値は19,477人であったが、実績値は2,470人と目標値を大きく下回っており、未達成となっている。</p> <p>未達成の要因は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として臨時休所(R2.2.28～R2.6.1)の措置がとられたことや、全国的に外出自粛(ステイホーム)を求められたことが挙げられる。</p> <p>利用者の増加に向け、十分な安全対策を図った上で、利用者に安心して楽しんでいただける事業を展開していく必要がある。</p>
-------------------------	--

<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>施設は業務計画書等に基づき適切に管理されている。</p> <p>アンケート調査による利用者満足度も100%の結果になっており、概ね適切に運営されている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響による臨時休所後(6月2日～)は、施設の消毒や、ガイドラインを遵守した運営を徹底するよう指導するとともに、ガイドラインに沿った運営が適切になされたかどうかを確認するため、毎週、チェックリストを県へ提出するよう指導した。</p> <p>これに加え、施設では、「グリーン・ゾーン認証」を取得して、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいるところであり、引き続き、利用者の安心・安全に配慮した施設の管理・運営を行うとともに、利用者のニーズに沿ったサービスの提供に努めること。</p> <p>また、感染症拡大への影響等を鑑み、これまで自粛していた自主事業については、安全対策を図った上で、令和3年度での実施に努めること。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>業務計画書等に沿った施設の管理・運営に努めるとともに、利用者へのアンケート調査や実施事業への参加率などを参考に、利用者の利便性や快適性を考慮したサービスの提供に努めた。</p> <p>特に令和2年度は、年間を通して、新型コロナウイルス感染症の影響下にあったが、利用者に自然の家ガイドライン及びグリーン・ゾーン認証基準に沿った感染防止対策の遵守を徹底し、利用者の安心・安全に配慮した施設の管理・運営を行った。</p>

7 管理体制(組織図)

令和2年4月1日現在

